

平成 5 年度支部総会報告 (2)

関 西 支 部

日時：平成 5 年 4 月 17 日 (土)

議題：

1. 平成 4 年度事業報告

1) 支部総会：平成 4 年 4 月 18 日 (土)：神戸大学工学部視聴覚教室

2) 講演会：平成 4 年 7 月 28 日 (火)・平成 4 年 10 月 7 日 (火)・平成 4 年 11 月 14 日 (土)・平成 4 年 12 月 16 日 (水)

3) 研究会開催

4) 本部主催の『OR 企業サロン』の関西地区での開催への協力

5) 定例講演会開催：平成 4 年 12 月 4 日 (金) 14:00—17:00

6) 計測自動制御学会関西支部シンポジウム協賛：平成 4 年 9 月 24 日 (木), 25 日 (金)

7) 関西情報関連学会連合大会協賛：平成 4 年 12 月 11 日 (金)

2. 平成 4 年度決算書

1) 収支計算書 (1992 年 3 月 1 日—1993 年 2 月 28 日)

(収入の部)

(単位：円)

	予 算 額	決 算 額
収入合計	1,011,400	1,013,658
前期繰越金	360,216	360,216
合計	1,371,616	1,373,874

(支出の部)

	予 算 額	決 算 額
支出合計	1,371,616	839,396
当期剰余金	△360,216	174,262
前期繰越金	360,216	360,216
合計	1,371,616	1,373,874

2) 貸借対照表

1993 年 2 月 28 日現在 (単位：円)

	借 方		貸 方	
		金 額		金 額
総合計		534,478	総合計	534,478

3) 剰余金処分案

剰余金合計額 534,478 円は、次期繰越金とする。

4) 監査報告書

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会関西支部 支部長 藤井 進殿

1992 年度の日本オペレーションズ・リサーチ学会関西支部の事業および会計を監査したところ、適正であったことを認める。

1993 年 3 月 31 日

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会関西支部

監事 真庭 功
監事 長尾 卯

3. 平成 5 年度事業計画

1) 支部総会開催

日時：平成 5 年 4 月 17 日 (土) 14:00~18:00

会場：中央電気倶楽部 317 号室

記念講演 1) 講師 沖野教郎氏 (京都大学工学部)
演題 擬生物化メタファーと生物型生産システム

2) 講師 溝口泰弘氏 (日新製鋼㈱堺製造所生産管理部)

演題 統合生産管理システムの構築
—日新製鋼㈱堺製造所の事例—

総会議題

- 第 1 号議案 平成 4 年度事業報告の承認を求める件
- 第 2 号議案 平成 4 年度決算書の承認を求める件
- 第 3 号議案 平成 5 年度事業計画の承認を求める件
- 第 4 号議案 平成 5 年度予算案の承認を求める件
- 第 5 号議案 支部役員の選出の件

第6号議案 その他

- 2) 支部大会開催
- 3) 支部研究講演会開催
- 4) 研究部会開催

- ①システムと最適化 主査：一森哲男(大阪工業大学)
幹事：森田 浩(神戸大学)
- ②確率とシステム 主査：石井博昭(大阪大学)
幹事：塩出省吾(大阪大学)
幹事：新森修一(大阪大学)
- ③物流とOR 主査：徳山博子(住友金属工業㈱)
幹事：木瀬 洋(京都工芸繊維大学)
幹事：野村淳二(松下電工㈱)
- ④人・組織・技術 主査：藤井 進(神戸大学)
幹事：岡本正昭(大阪瓦斯㈱)
幹事：森田 浩(神戸大学)

5) 見学会開催

6) 本部主催のOR企業サロンの関西地区での開催に協力する。

4. 平成5年度予算

1) 収支予算 (1993年3月1日-1994年2月28日)

(収入の部) (単位：円)

	予 算 案
収入合計	887,800
前期繰越金	534,478
合 計	1,422,278

(支出の部)

	予 算 案
支出合計	1,122,278
当期剰余金	0
運営準備金	300,000
合 計	1,422,278

5. 支部役員の選出

- 1) 監事の一部改選
・監事 町原 英(塩野義製薬㈱)

2) 運営委員の一部改選

支 部 長 茨木俊秀(京都大学)

副支部長 徳山博子(住友金属工業㈱)

監 事 真庭 功(追手門学院大学)

町原 英(塩野義製薬㈱)

幹 事 永持 仁(京都大学)

運営委員 太田 宏(大阪府立大学) 加藤直樹(神戸商科大学) 新森修一(大阪大学) 竹中文男(西播磨コンピュータカレッジ) 二宮 清(ダイキン工業㈱) 能勢豊一(大阪工業大学) 野村淳二(松下電工㈱) 濱田年男(姫路短期大学) 森 健一(関西大学) 米山寛二(㈱CSK) 柴田 潤(住友電工㈱) 井上一郎(京都産業大学) 森田 浩(神戸大学) 上野信行(住友金属工業㈱) 三道弘明(流通科学大学) 一森哲男(大阪工業大学) 岡本正昭(大阪瓦斯㈱) 木瀬 洋(京都工芸繊維大学) 塩出省吾(大阪大学) 竹田英二(大阪大学) 田畑吉雄(大阪大学) 田村坦之(大阪大学) 寺岡義伸(大阪府立大学) 中山弘隆(甲南大学) 二宮章夫(㈱久保田教育センター) 福島雅夫(奈良先端科学技術大学院大学)

中国・四国支部

日時：平成5年4月12日

議題：

1. 平成4年度事業報告

- 1) 総会：平成4年3月24日(火) 中国電力㈱
- 2) 幹事会：平成4年3月24日(火)・平成5年1月8日(金)
- 3) 講演会：平成4年3月24日(火)・平成4年5月27日(水)・平成4年5月29日(金)・平成4年6月15日(月)・平成4年7月1日(月)・平成4年9月30日(水)・平成5年2月10日(水)
- 4) 研究部会：決定理論とその応用 研究会 5回
- 5) ORセミナーの開催：平成4年10月27日(火)～10月30日(金)・広島県情報プラザ
- 6) OR企業サロン(本部主催)への協力
- 7) 支部創立25周年行事

2. 平成4年度決算書

1) 貸借対照表

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
合 計	297,972	合 計	297,972

2) 収支決算書

自 平成4年3月1日 至 平成5年2月28日

科 目	予 算	決 算
(収入の部)		
収入合計	440,400	440,962
(支出の部)		
支出合計	635,477	338,067
当期運営残高		102,895
前期繰越金		195,077
次期繰越金		297,972

3. 平成5年度事業計画

1)総会・2)役員会・3)幹事会・4)講演会・5)研究発表会・6)ORサロン・7)シンポジウム・8)研究部会 線形モデルとその応用 主査:権藤 幹事:内海,住山 決定理論とその応用 主査:尾崎 幹事:海生,土肥・9)OR企業サロンへの協力・10)支部創立25周年記念行事
11)会員増強活動・12)ORセミナーの準備(実行委員会)・13)平成7年度研究発表会の準備・14)その他

4. 平成5年度予算

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
合 計	737,372	合 計	737,372

5. 平成5年度支部役員

支 部 長 尾崎俊治(広島大学)
副支部長 大関 博(マツダ) 鈴木知巳(中国電力) 數土文夫(川崎製鉄) 成久洋之(岡山理科大学)
支部評議員 石田徳孝(松山大学) 井塚滋夫(川崎製鉄)
河合 一(鳥取大学) 久保田洋志(広島工業大学) 坂和正敏(広島大学) 住山哲夫(中国情報システムサービス) 鳥居 裕(四国電力) 平木秀作(広島大学) 廣光清次郎(広島修道大学) 藤永靖彦(宇部短期大学) 向井勉(中電技術コンサルタント) 山田 茂(広島大学)
支部監事 桑原兵二郎(近畿大学) 王廣靖司(中国電力)
支部幹事 井野口稔(中国電力) 海生直人(広島修道大学) 梶川祐朗(中国情報システムサービス) 金子雅彦(川崎製鉄) 亀多正人(マツダ) 亀山嘉正(岡山県立大学) 佐藤泰司(山口大学) 田原英孝(日新製鋼) 椿 康和(広島大学) 土肥 正(広島大学) 中村仁士(中電技術コンサ

ルタント)日比野政彦(三菱重工業) 兵頭正洋(四国電力) 松富達夫(近畿大学) 松廣 齋(広島工業大学) 村上義博(広島大学) 本岡正則(中国新聞) 渡辺展男(広島県立大学)

支部顧問 青木兼一(広島県立大学) 権藤 元(近畿大学)

九州支部

日時:平成5年4月21日(水)

議題:

1. 平成4年度事業報告

- 1) 会議 平成4年4月3日・5月8日
- 2) 講演会 5月8日
- 3) 研究会 8月26日・10月23日・平成5年2月26日
- 4) 見学会 10月30日

2. 平成4年度決算書

自平成4年3月1日 至平成5年2月28日

収 支		予 算 額	決 算 額
収 入	合 計	1,094,263	1,092,774
支 出	合 計	560,000	396,387
残 高	次年度繰越金	534,263	696,387

平成4年度の収支決算書, 会計帳簿, 領収証を通常の監査手続きにおいて, 監査しました結果, 上通の通り相違ございません。

平成5年3月11日

九州支部監事 西南学院大学 浜田 和樹
(株)西日本新聞社 阿南 信博

3. 平成5年度事業計画

- 5年4月 総会, 講演会
- 8月 研究会, 講演会
- 10月 見学会
- 11月 研究会, 講演会
- 6年2月 研究会, 講演会

4. 平成5年度予算

収 支		予 算 額
収 入	合 計	1,210,787
支 出	合 計	568,000
残 高	次年度繰越金	642,787

5. 平成5年度支部役員

支部長 岩本誠一(九州大学)

副支部長 滝水莞爾(住友金属工業) 村上周太(九州工業大学)

支部運営委員 児玉正憲(九州大学) 松山久義(九州大学)
時永祥三(九州大学) 山川典宏(九州産業大学) 藤野義一(九州産業大学) 須永照雄(久留米工業大学) 藤戸正行(新日本製鉄) 横山 清(安川電機) 小柳 伸(九州電力) 松尾俊彦(西日本鉄道) 小崎将昭(新日鉄情報通

信システム) 畑 正満(日本アイ・ビー・エム) 宮崎信夫(ニシム電子工業)

支部監事 浜田和樹(西南学院大学) 阿南信博(西日本新聞社)

研究幹事会 小山由克(九州電力) 松尾俊彦(西日本鉄道)
北見正則(新日本製鉄) 堀尾宏一(住友金属工業) 小関要司(安川電機) 時永祥三(九州大学) 前田 博(九州工業大学) 浜田和樹(西南学院大学) 国狭武巳(九州産業大学) 佐藤正人(九州共立大学)

論文・事例研究、研究レポートの募集

論文・事例研究

ORの特徴は実践にあると言われていています。実際的な応用をぬぎにした理論ということはORでは考えられません。本誌でも、事例研究の発掘になお一層力をそそぐ方針です。

「論文・事例研究」は企業、研究所、大学等で実際に行なった事例を論文としてまとめたものを広く会員の皆様に紹介することを目的として作られた欄です。論文は2人のレフェリーによって審査されますが、マネジメント、行政、工学等の広い分野において、適用対象の新しさ、適用方法の新しさ、適用範囲の広さ等が理論的、科学的に論じられたものであれば、積極的に採用する方針です。

実際に適用された場合は、適用結果の評価等を含めてその様子をお書きください。

論文・研究レポート

本誌では、「論文・研究レポート」という審査論文欄を設けております。この論文では、特に実践に役立つ理論研究、手法あるいはシステムの開発、概念フレームおよび方法論等を扱った研究のご寄稿を歓迎いたします。

論文誌向けの論文とはひと味違って、説明のわかりやすさ、エレガンスを期待いたします。

投稿要領 (各論文共通)

原稿の長さ：刷り上がり、6ページ以内(12,000字以内、図表含む) 厳守

(長すぎるものは、内容のいかんにかかわらず返却いたします。)

執筆要領：投稿時点では、分量が適切で、読みやすささえあれば原稿の形式は問いません。

投稿先：日本OR学会事務局 オペレーションズ・リサーチ誌編集委員会宛
〒113 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル3F

その他：原稿の他、コピーを3部お送りください。

JORS. Jと同じようにCamera-readyな清打ち原稿をご用意いただける方は、OR誌論文の清打ち手引きを学会にご請求ください。ただし、他の記事が活版印刷のため、清打ちの要求水準が高くなります。

機関誌作成経費の節減のために、清打ち原稿の提出にご協力くださいますようお願い申し上げます。活版印刷の場合、特に、図表が多くなりますとトレース代等が嵩みますので、図表を少なくするようにご配慮ください。